

福島第一原子力発電所の滞留水の水位・移送、処理の状況について（12月19日9時現在）

		1号機	2号機	3号機	4号機
滞留水の水位 (12月19日7時時点)	トレンチ立坑水位	水位低下に伴い、測定できず (O.P. + 850 mm未満)	O.P. + 3,044 mm (12月18日7時から73 mm下降)	O.P. + 2,851 mm (12月18日7時から27 mm上昇)	—
	タービン建屋水位	O.P. + 2,554 mm (12月18日7時から1 mm上昇)	O.P. + 3,051 mm (12月18日7時から59 mm下降)	O.P. + 2,888 mm (12月18日7時から39 mm上昇)	O.P. + 2,821 mm (12月18日7時から16 mm上昇)
	原子炉建屋水位	O.P. + 3,903 mm (12月18日7時から1 mm上昇)	O.P. + 3,170 mm (12月18日7時から62 mm下降)	O.P. + 2,967 mm (12月18日7時から40 mm上昇)	O.P. + 2,830 mm (12月18日7時から9 mm下降)
	集中廃棄物処理施設 における各建屋の水位	プロセス主建屋 高温焼却炉建屋 サイトバンカ建屋	O.P. + 4,021 mm (初期値からの増加量5,238 mm, 12月18日7時から134 mm下降) O.P. + 2,482 mm (初期値からの増加量3,208 mm, 12月18日7時から109 mm上昇) O.P. + 4,414 mm (床面からの水位618 mm, 12月18日7時から6 mm上昇)		
滞留水の移送状況	1号機	2号機	3号機	4号機	
	—	2号機タービン建屋地下 →3号機タービン建屋地下 移送実施中 (12月17日10時20分～)	3号機タービン建屋地下 →集中廃棄物処理施設(高温焼 却炉建屋) 移送実施中 (12月17日16時00分～)	—	
	5・6号機				
		6号機原子炉建屋 →仮設タンク	移送実施	(12月18日10時00分～ 12月18日15時00分)	
水処理設備の運転状況	セシウム吸着装置 : 12月18日19時21分～ 停止中※1 第二セシウム吸着装置(サリー) : 12月18日18時08分～ 運転中※2 淡水化装置(逆浸透膜) : 水バランスをみて断続運転 淡水化装置(蒸発濃縮) : 水バランスをみて断続運転				
その他特記事項	* 9月7日13時33分～ 2号機タービン建屋東側に設置したウエルポイント(バキュームによる強制的な排水設備)からの汲み上げ水を2号機タービン建屋に移送実施中。 (12月18日11時40分～12時51分、2号機タービン建屋1階大物搬入口付近(建屋内)の床面(コンクリート)に水溜まりを発見したことに関する現場調査のため、一時的に移送を停止) ※1 第二セシウム吸着装置(サリー)を起動したことに伴い、12月18日19時21分、セシウム吸着装置を停止。 ※2 第二セシウム吸着装置(サリー)については、流量計交換工事のため、12月12日7時31分、装置を停止。工事が終了したことから、12月18日17時7分、同装置を起動し、同日18時8分、定常流量に到達。				

・水位についてはデータとして速やかに提供させていただく観点から、参考値としてお知らせさせていただいております。